opusdei.org

## 属人区長のメッセージ(2020年1月5日)

新年にあたり、フェルナンド・オカリス神父はメッセージを出し、私たちへの神の愛を深く黙想するよう励まします。

## 2020/01/05

愛する皆さんへ。イエスが私の子供 たちを守ってくださいますように!

新年の初めに当たり、聖ホセマリア の言葉を思い出したことでしょう。 「新しい年、新しい戦い!|確か に、私たちの努力の伴った戦いが必要ですが、何よりもまず、神の恩恵が必要です。「良い土地」(マタイ13,8)になる望みを持って種蒔きのたとえばなしに目をとめましょう。神のたまものである種を受け入れ、豊かに実るためです。イエスは日々、ご聖体においてこのたまものを与えてくださいます。

カファルナウムの会堂において主は 仰いました。「人の子の肉を食た、ち その血を飲まなければ、あなたたちの内に命はない」(ヨハネ6,53)。 この一年を始める良い方法は、のってを始めるで、私たちさせるのでく 一年を込めて、私たちさせるのです(対する信仰を現実化さきるです(1ヨハネ4,16参照)。そのののよるもけるの戦において見えるもけるの戦において見まるといるができるでしょう。 イエス・キリストに目を向けましょう。私たちはあまりにも小さな者であるにもかかわらず、主は新しい力と喜びで私たちを満たしたいとお望みです。

愛情を込めて祝福を送ります。

あなたがたのパドレ

フェルナンド

ローマ、2020年1月5日

PDF式ダウンロード(日本語とスペイン語)

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/zokujinkucho-messege-2020-1/(2025/12/18)